YMFG NEWS RELEASE

２０２２年９月１日

各 位

株式会社 山口フィナンシャルグループ
山 口 キ ャ ピ タ ル 株 式 会 社

「新型コロナウイルス対策支援ファンド」の投資対象拡大、及び ファンド名称変更について 【西瀬戸パートナーシップ協定共同施策】

山口フィナンシャルグループ（代表取締役社長ＣＥＯ 椋梨 敬介）の子会社である山口銀行（頭取 曽我 徳將）、もみじ銀行（頭取 小田 宏史）、北九州銀行（頭取 嘉藤 晃玉）及び山口キャピタル（代表取締役 古堂 達也）は、２０２０年５月に愛媛銀行（頭取 西川 義教）と共同で「新型コロナウイルス対策支援ファンド（以下、「本ファンド」という。）を設立しました。この度、円安、エネルギー・原材料高等の影響を受けている地域のお客様への支援拡充を目的とし、本ファンドの投資対象の拡大及び本ファンド名称の変更を行うことについて合意しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

※２０２０年５月１３日付けニュースリリース「新型コロナウイルス対策支援ファンド」の出資についてはこちら

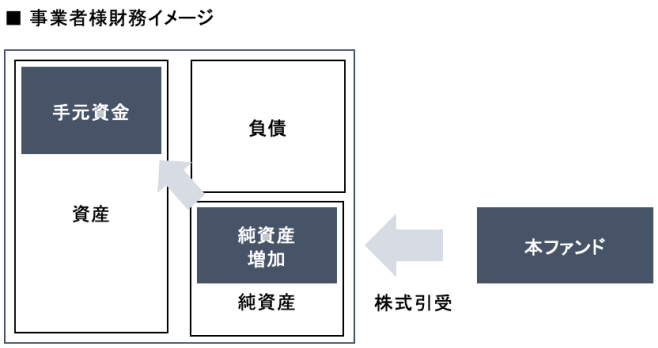
記

１．本ファンドについて

【変更後ファンド概要】

名称（変更後）	にしせと地域企業支援ファンド投資事業有限責任組合
投資対象（変更後）	新型コロナウイルス感染症拡大、円安、エネルギー・原材料高等により財務体質の悪化が発生している地域のお客様について、資金・財務の両面から支援を行います
ファンド規模	３０億円
設立日	２０２０年５月１５日
存続期間	２０２９年１２月３１日
特徴	本ファンドはエクイティでの支援を想定しています。資本金の増加により自己資本比率を高め、対外的な信用力向上につながります
変更日	２０２２年８月３１日
無限責任組合員	山口キャピタル株式会社

【本ファンド活用スキーム】



YMFG Yamaguchi Financial Group
株式会社山口フィナンシャルグループ
総合企画部 広報・IR 室
〒750-8603 下関市竹崎町４丁目２番３６号
https://www.ymfg.co.jp

２．投資対象拡大経緯

円安、エネルギー・原材料高等により業績へ影響を受けた地域のお客様が増加しています。この度、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けたお客様だけではなく、円安、エネルギー・原材料高等の影響を受けたお客様も本ファンドの支援対象に加えました。これにより、地域のお客様への支援機能を拡充させます。

今後も、引き続き西瀬戸パートナーシップの連携を強化し、両銀行グループのお客様の支援強化、及び地域価値の向上に取り組んでまいります。

３．山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定しています。この方針に基づき、重点的に取り組むべきＥＳＧ課題である「マテリアリティ」を特定しています。本件は、１２のマテリアリティの中で、「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。

【本件に関するお問い合わせ先】
山口キャピタル　担当　原田
ＴＥＬ：０８２-２３６-０１６５
山口フィナンシャルグループ　営業戦略部　担当　鞍馬
ＴＥＬ：０８２-２５８-８５３０